

第1期宮前区区民会議からの提案と取組（つづき）



地域防災（3提案）

目指すべき方向性
災害に強く被害を最小限に留める地域の形成

解決すべき課題
防災意識の向上
住居の耐震性の向上
保育園・幼稚園と地域との連携強化 など



写真：カードゲーム型の防災対応教材「クロスロード」ゲーム

提案内容と現在の取組状況

（仮称）「みんなでやろう防災対策」の作成... 地域・家庭の防災対策をまとめた資料の作成・活用
 市民：自主防災組織、避難所運営会議、防災ニュースの発行（まちづくり協議会）、地域安全マップなど
 行政：「備える。かわさき」全戸配布、「我が家の防災ハンドブック」、宮前区地域防災計画の策定など

防災出前講座の拡充... 地域主体の防災をテーマとした出前講座の開催を増やす
 市民：地域教育会議によるクロスロードゲーム⁷の活用、防災フェアの開催など
 行政：市防災インストラクターによる出前講座、避難所運営マニュアルの作成、自主防災組織勉強会など

（仮称）宮前区防災推進員の育成... 防災情報の普及・広報、防災講座の運営補助等を担う人材の育成
 市民・行政：先進自治体の調査、市認定防災インストラクター 区独自の防災推進員の育成

7：クロスロードゲーム... 実際に被災者が直面した難局面を元にした出題に参加者がYESかNOで答え、意見交換する参加型のゲームで災害対策への認識や考えが自然に深まる。

第2期宮前区区民会議に向けて

第1期の取組を通じて、区民会議委員から第2期に向けて以下のような意見が出ています。

- 地域課題の把握方法... 宮前区独自の課題やより生活に密着した課題の抽出が必要である。
- 審議対象課題の設定... (様々な意見が出た) 地域防災、明日のコミュニティは審議継続してほしい。
- 区民会議の運営... 取組の進捗状況の報告があったのは良かった。
報告の簡潔化、参与からの意見・情報をもらうなど議論の有効化を。
- 専門部会の運営... 集中的な議論ができて良かった。専門家や関係団体の情報・意見をもっと取り入れる工夫を。
- 課題解決策の取組と進行管理... 協働推進事業への反映などもあり、取組が積極的・スムーズに進められた。
第2期では取組の主体について、より明確化を図りたい。

宮前区区民会議フォーラム

去る平成20年3月22日（土）、宮前区役所大会議室にて平成19年度宮前区民会議フォーラムが開催され、平成19年度にまとめられた地域防災と地域コミュニティに関する区民会議からの提案や区役所の取組の方向性を発表しました。

会場との意見交換では、「市バスの車両なども使った徹底的なPRを」「コミュニティ形成に向け、町内会への加入にもっと力を入れてほしい」などの意見が出されました。

また第2部として、川崎市防災企画専門員の細川顕司氏による地域防災に関する講演会が開催されました。細川氏には区民会議からの地域防災に関する提案内容に沿っていただきながら、「防災は"一般論"で語らない」「世代を越えた協力を」「女性や中高生の参加を」など豊富な地震災害の事例や経験を踏まえたアドバイスをたくさんいただきました。会場では大きく頷いている来場者の姿が多くみられました。



今号で紹介した第1期宮前区区民会議総括報告書の詳細やこれまでの区民会議報告書などは、区ホームページからもご覧いただけます。 <http://www.city.kawasaki.jp/69/69miyamae/miyamae/index.htm>

その他問合せ 〒216 8570 宮前区役所企画課(4/1)
 電話：044(856)3133、FAX：044(856)3119、メール：69kikaku@city.kawasaki.jp

みやまえ 区民会議だより

平成20年3月31日
 インデックス
 ・第1期を振り返る・・・1面
 ・区民会議からの提案と取組・・・2・3面
 ・第2期に向けて・・・4面
 編集・発行 宮前区役所総務企画課
 TEL 044-856-3133
 FAX 044-856-3119

第1期宮前区区民会議を振り返る

平成18年7月にスタートした宮前区区民会議は、平成20年3月末をもって第1期の活動が終了しました。

第1期最後の会議となった2月13日(水)の全体会では、これまでの活動を振り返り、評価すべき点と改善すべき点について意見交換を行いました。この意見は、第1期宮前区区民会議総括報告書にまとめられ、第2期に引き継がれます。



写真：大下区長と第1期宮前区区民会議委員の皆さん
 (平成19年度第4回宮前区区民会議終了後に撮影)

第1期宮前区区民会議の活動成果 (平成18年7月～平成20年3月)

1 身近な地域の課題の解決策を提案！

地域の課題を把握・整理し、選定した審議対象ごとに専門部会を設け、集中的な審議により地域課題解決策の提案をまとめ、区長に提出しました。

区民会議の審議結果をまとめた動きとして、市内7区で最も早いものでした。



第1回目の報告(H19.1.19)

- 平成18年度
 高齢者福祉に関する8提案
 子育て支援に関する9提案
- 平成19年度
 地域コミュニティに関する3提案
 地域防災に関する3提案

2 地域課題解決への協働の取組が動き出した！

区民会議からの提案の実現による地域課題の解決に向けて、様々な取組が動き出しました。

地域（区民）の取組
 すでに区内各地域で行われている様々な取組が、少しずつ広がりを見せています。

行政（区役所）の取組
 区民会議からの提案を受け、区役所としての取組の方向性を定め、これに基づき提案の実施に向けて取り組んでいます。

提案のうち、経費が必要なものについては、平成20年度協働推進事業費に盛り込みました。

区民会議の提案が盛り込まれた平成20年度宮前区協働推進事業

- 高齢者健康づくり支援事業
- 地域住民主体の体操グループの支援など
- シニアライフ支援事業
- 相談窓口の開設や講演・講座の開催など
- 子育て支援事業
- 情報紙の発行など情報発信
- 親と子の子育て応援セミナー事業
- 不安の解消、仲間づくりなどを図るセミナー
- 商店街と連携した地域コミュニティ促進事業
- 地域課題の解決に繋がる講座の開催など
- 防災意識普及啓発事業
- 防災推進員の育成、防災フェアの開催など

新規事業
 拡充事業

3 区民会議の活動をPR！

「宮前区区民会議フォーラム」の開催
 区民会議の制度や提案の説明、地域と行政の取組状況の報告などを行いました。年1回、計2回開催。

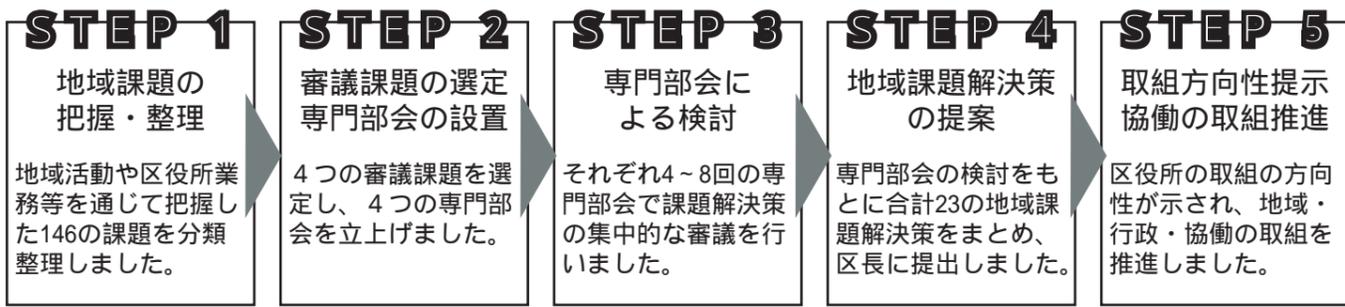
「みやまえ区民会議だより」の発行
 区民会議の開催結果やトピックスを紹介しています。

毎号9,000部発行し、町内会・自治会での回覧や公共施設で配布しています。本紙を含めこれまで5号発行しました。



平成18年度の区民会議フォーラムの様子(H19.3.21)

宮前区区民会議のしくみ



第1期宮前区区民会議からの提案と取組



高齢者福祉（8提案）

目指すべき方向性
できるだけ要支援・要介護にならない
要支援・要介護になっても住みつけられる
要支援・要介護になってもそれ以上悪くならない

解決すべき課題
地域による高齢者の見守り
高齢者の健康の維持・増進



写真：区内に広がっている体操グループの活動

提案内容と提案に対する取組状況

- ご近所サークルの形成**...地域で「顔の見える関係」を築き、支えあう
市民：野川地区のダイヤモンドクラブ¹など 近所サークル数の増加（19年度4箇所増加）
行政：わたしの町のすこやか活動推進事業 すこやか活動地域推進委員会結成支援
- 地域で高齢者を見守る会議の設置**...有効な支援に向けた関係者の情報交換の場をつくる
行政：地域包括ケア連絡会議の取組 会議設置に向けた地域の連携支援
- 団塊世代による高齢者福祉のサポート**...団塊世代の力を高齢者福祉の現場で活かす
行政：みやまえ区民フォーラムの開催 「よろずシニア本舗みやまえ²」によるシニアライフ相談
- 成年後見制度の普及・啓発**...判断能力の不十分な方を支援する制度を活かす。
市民：市民後見人養成講座
行政：成年後見制度利用事業、川崎市あんしんセンター 普及啓発活動の強化
- 市営住宅などにおけるひとり暮らし高齢者の見守り**...地域で高齢者を見守る取組を行なう
市民：野川西団地の取組³など 取組の紹介・普及
- 地域ぐるみの散歩活動などの実施**...健康増進、介護予防、地域の見守り活動にもつなげる
市民・行政：体操グループ・ウォーキンググループの活動・運営支援 体操グループの増加（19年度8会場増加）
- 出前講座の実施**...生活の充実、担い手育成を目的とした、身近な講座を開く
市民：各団体による各種講座 行政：介護予防普及啓発事業、地域の養成に応じた出前講座の開催
- 高齢者の学校給食体験の実施**...高齢者の栄養改善、子ども達との世代間交流を促進する
行政：各種グループへの支援、介護予防事業 栄養改善の取組を強化

1:野川地区のダイヤモンドクラブ...5名以上の参加、ひとり暮らしの高齢者など見守りが必要な方の参加を条件に結成。年4回以上の集まりを行い、お茶会や趣味の活動、懇談など交流しながら介護予防につなげている。年数回各クラブの交流会も開催している。

2:よろずシニア本舗みやまえ...毎週木曜午前に区役所で宮前区シニアアドバイザーによるシニアライフ相談を実施している。

3:野川西団地の取組...高齢者の緊急連絡先・かかりつけ医などの情報を連絡票で封をして管理、各棟毎のボランティアが見守り対象者の生活のシグナルを日常の中で確認するなど、参加しやすく、負担の少ないしくみで高齢者を見守っている。

子育て支援（9提案）



写真：毎回大盛況の赤ちゃん広場

目指すべき方向性
親は家庭においてしっかり子育てをする過程における子育てを地域サポートする

解決すべき課題
子育て情報の収集・発信
子育てにおける場の確保
地域による子育てサポートの充実



提案内容と提案に対する取組状況

- 健診時における情報の収集・発信**...受診率の高い健診の場を捉えた情報収集・発信を行う
市民：子育てグループの活動情報、ウェルカム宮前キャンペーンなど
行政：子育て情報コーナー、各種子育て関係調査 親子の集いと居場所調査⁴による現状把握
- 町内会組織等を利用した効果的で効率的な地域子育て情報の発信**...地域のより多くの人に情報発信
市民・行政：「子育てかわら版」の編集と発行・配送 新たに町内会等へ回覧を実施
- 公立保育園の園庭開放などにおける積極的な声かけの実施**...育児不安の解消の一助として
行政：園庭開放の実施、開放時に身体測定、簡単な育児相談 老朽化した看板のリニューアル
- 赤ちゃん広場⁵の拡充**...未実施地区での実施や新たな担い手・会場を発掘する
市民：カンガルー宮前子育てネットワークによる主催
行政：保健師、保育士の派遣
- 子育て支援センターの拡充**...開催日数や時間の拡充、土日開放の推進
行政：公立保育園、公立子育て支援センターによる試行 土日開放の回数増と地域との交流
- 公立保育園園庭開放の拡充**...開催日数や時間の拡充、雨天時も集まれる室内開放の充実
行政：園庭開放の実施、開放時に身体測定や簡単な育児相談の実施
- 地域による公園管理の促進**...地域の公園の維持管理や運営に子育て世代が関われる機会を増やす
市民・行政：公園緑地管理運営協議会の設立・運営 自主保育グループの参加など
- 子育て関連組織による協議会(ネットワーク)の立上げと運営**...地域全体で子育てをサポート
市民・行政：こども総合支援関係者懇談会、子育て支援関係者連絡会 連携・機能分担に向けた検討
- 地域などへの出前講座の実施**...子育て世代が集まっている場に出向いた育児講座の開講
行政：3ブロックでの育児講座や遊びの紹介の実施 親子の子育て応援セミナーの開催など
- 4:親子の集いと居場所調査...平成19年9~11月に乳幼児健診、赤ちゃん広場、子育て支援センター利用者のヒヤリング調査を行いました。
- 5:赤ちゃん広場...カンガルー宮前子育てネットワーク主催の子育て中の親子の交流の場、現在区内5ヶ所のこども文化センターなどで開催。



地域コミュニティ（3提案）

目指すべき方向性 ~宮前のコミュニティは小学校区単位から~
人と人とのつながり（顔の見える関係）の強化
宮前区の特徴を活かしたコミュニティの促進

解決すべき課題
多様な主体の連携によるコミュニティの促進
住民同士のギャップの解消
地域の課題解決の担い手の発掘・育成 など



写真：子ども安全・安心協議会による登下校時のパトロール

提案内容と現在の取組状況

- 小学校区単位での地域の特徴を活かしたコミュニティの促進**...共に活動する場の形成
市民・行政：子ども安全・安心協議会⁶の活動、町内会加入促進パンフレットの配布など
- 「地域のたまり場」の創出**...誰もが気軽に立ち寄り、交流が進む場の創出
市民：ご近所サークル等による自宅開放型の場づくり
- 「地域のつながり」の育成**...地域の担い手育成や連携に貢献する人材が育つ環境づくり
市民・行政：上記2提案の推進を通じての長期的、自然発生的な環境づくり
- 6:宮前区子ども安全・安心協議会...宮前区独自の取組。区内14小学校区と1中学校区で組織され、地域と学校、PTAが協力して、登下校時の見守り、こども110番の拡充などに取組んでいる。